



第27回ミニバレージャパンカップ2015in沖縄が、11月7、8日に沖縄県にて開催されました。日本全国だけでなく、ロシアやモンゴルからも選手が集まる大会で、知名町からは4チームが出場し、見事そのうちの2チームが銀メダル、残りの2チームもメダルまであと少しの結果と健闘しました。

ミニバレージャパンカップ！



12月1日から2週間の日程で、住吉町の町指定文化財「九本柱の高倉」の屋根の葺き替え作業が、住吉壮年団を中心に集まった字民により行われました。この作業は、島内でも数少ない九本柱の高倉の保存や技術継承のために5～10年に1回行われています。

「九本柱の高倉」補修完了



12月12、13日に、昇竜洞の魅力を再認識しさらに高めることを目的とした、モニターガイドツアーが開催されました。ツアーには、商工会会員やIターン者など約30人が参加し、ガイドの説明を聞きながら約1時間半をかけて回りました。今後は一般希望者向けにもガイドを行っていく予定です。

モニターガイドツアーを開催



12月に入り、町内のさまざまな場所で餅つきが行われる中、12月17日に知名幼稚園でも、毎年恒例の親子餅つき大会が行われました。園内で蒸した餅米を、お父さんやお母さんと一緒に、一生懸命に大きな稲を持ち上げつき、その後つきたての餅をみんなで丸め、美味しそうに食べていました。

親子で一緒に餅つき大会



子育て広場あしBee～Naのクリスマス会が、12月18日に保健センターであり、親子で総勢57名の参加者が、紙人形劇や親子ダンスを楽しみました。最後にはお待ちかねのサンタさんからのプレゼントがあり、手渡されたプレゼントに子供たちは大喜びしていました。

サンタさんがやってきた！



青少年のための科学の祭典in知名2015が、12月19日にあじびの郷・ちなで開催されました。両町の小中高校の教諭や県、大島支庁、役場、九州電力の職員、漁協などが24の体験ブースを設け、普段学校の授業では体験できないような様々な実験を行い、会場は多くの家族連れで賑わっていました。

青少年のための科学の祭典